



浜内千波先生の指導で
「ふれあい元気農場・親子料理体験」を行いました

(海南文化村三幸館 平成26年3月29日)



海陽町議会だより

3月定例会

発行 徳島県海陽町議会 TEL (0884) 73-4164
編集 広報編集特別委員会 E-mail gikai@town.kaiyo.lg.jp

Vol. **32** (2014.5)

おもな内容

海陽町当初予算	2P
施政方針	8P
委員長報告	9P
シリーズ紹介	11P

災害対策・教育・子育て環境整備などに

平成26年度
予 算

一般会計 60億4,600万円

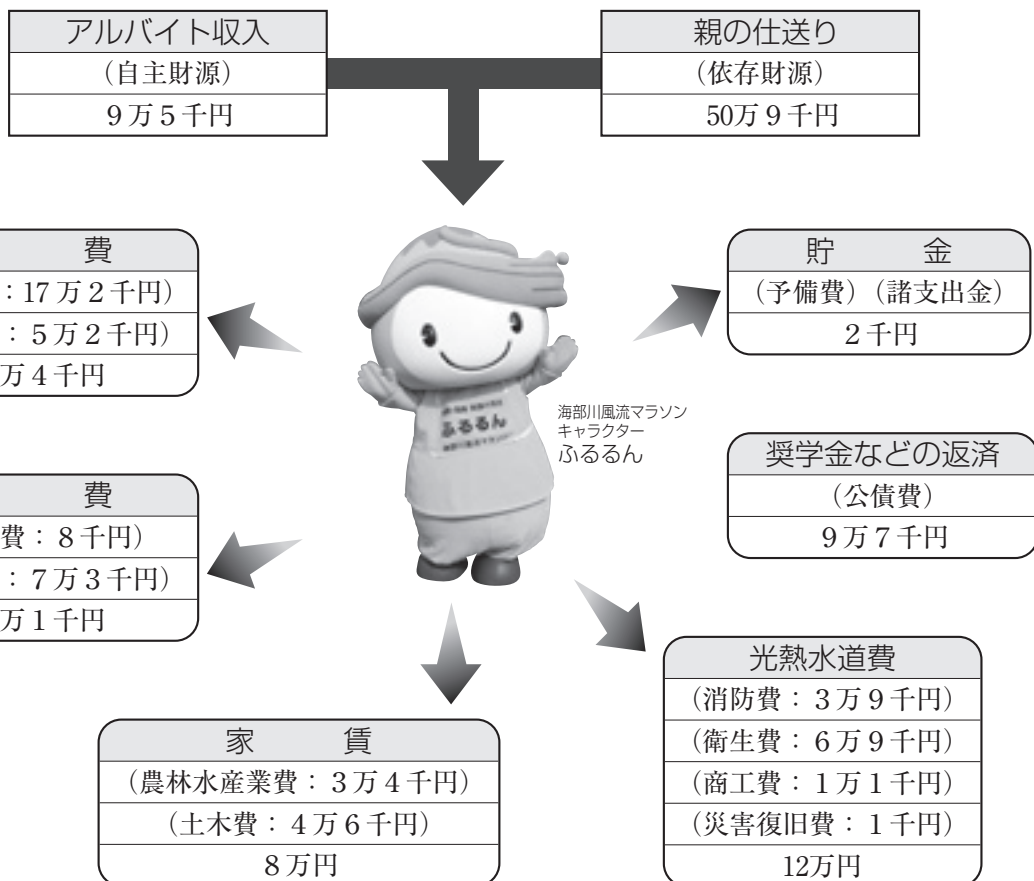
前年比+2,700万円

平成26年度の当初予算（一般会計、15特別会計、2企業会計）は
審議の結果、すべて原案の通り可決しました。

ふるるん君の家計簿

（年間60万4千円だとしたら？）

H26.3.31
住基人口 10,411人



平

成26年第1回海陽町議会定例会において、平成26年度の当初予算が決まりました。

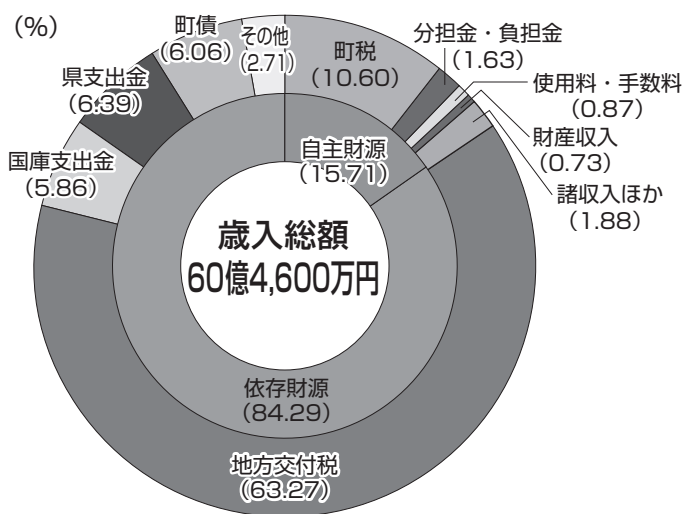
一般会計当初予算の総額は、60億4600万円です。前年度に比べて2700万円の増加となっています。

また、本年度は町長選挙・町議会選挙を控え、義務的経費中心の骨格予算となっており、24年3月の、国の補正予算による緊急経済対策に伴う前倒し分を含めた25年度当初予算の総額は61億4706万円で、1億106万円の減となります。

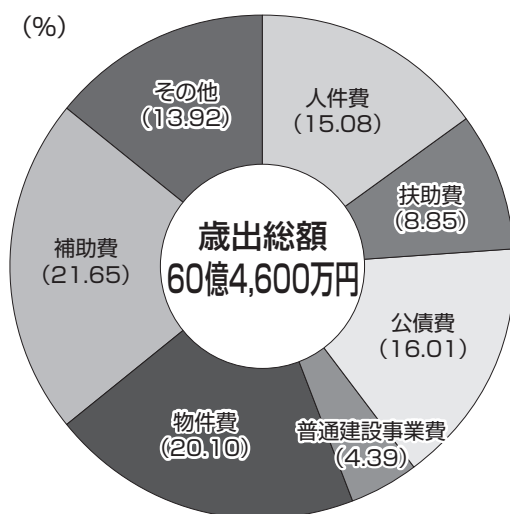
歳入では、町民の皆さまに納めていただく町税が、地価下落による固定資産税減収などにより2338万円減の6億4102万円。国からの地方交付税は、1億4904万円増の38億2546万円。町債は、前年度に比べて町道浅川大山線舗装事業、町道海南柿谷線改良事業の減などにより、7100万円少ない3億6630万円となっています。

歳出では、国民健康保険特別会計繰出金1億8415万円、海南病院事業会計繰出金2億4000万円を計上。建設事業費は、水源林造成事業費、町道海南柿谷線改良事業など1億1619万円減となっております。

歳入



歳出



目的別歳出

歳出総額 60億4,600万円	議会費 議員の報酬など。 7,542万円	総務費 役場の管理運営・財産管理・地域振興対策など。 7億3,483万円	民生費 社会福祉や生活扶助など。 17億2,499万円	衛生費 保健衛生、ごみの清掃、し尿処理など。 6億8,523万円	農林水産業費 農業・林業・水産業の振興など。 3億4,260万円	商工費 商業・工業の振興など。 1億1,050万円
土木費 道路・橋の建設、維持管理など。 4億6,285万円	消防費 消防・水防・防災対策など。 3億9,219万円	教育費 教育・文化・スポーツ施設の充実など。 5億1,693万円	災害復旧費 インフラ、ライフラインなどの復旧。 1,523万円	公債費 償還（借金返済）など。 9億6,791万円	諸支出金 寄付金、基金積み立てなど。 445万円	予備費 急な災害復旧など。 1,288万円

(※金額はすべて千円以下を四捨五入しています。)

議会のしごき

1月1日から3月31日まで

1月

- 15日 議会広報編集特別委員会
- 20日 議会運営委員会 第1回臨時会
- 28日 議会広報編集特別委員会

3月

- 3日 議会全員協議会
- 3日 議会運営委員会 第1回定例会 (1日目)
- 10日 文教厚生常任委員会
- 11日 産業建設常任委員会
- 12日 総務常任委員会
- 13日 議会運営委員会 第1回定例会 (2日目)
- 25日 議会広報編集特別委員会

2月

- 3・4日 議員研修 (和歌山県有田川町・白浜町・日高川町)
- 10日 議会全員協議会
- 12日 市町村トップセミナー(徳島市)
- 14日 議会全員協議会 第2回臨時会
- 28日 第65回徳島県町村議会議長会総会・「自治功労・町村議会表彰」(徳島市)

第1回定例会

議案の審議

平成26年第1回定例会は、3月10日開会、町長よりの30議案、(条例関係3件・承認関係2件・予算関係25件)が提出され審議の結果、原案どおり可決され、13日閉会した。

条例関係

- 地域の元気臨時交付基金金条例
- 蛇王運動公園周辺施設整備開発基金条例の一部を改正する条例
- 附属機関設置条例の一部を改正する条例

承認関係

- 海部郡衛生処理事務組合規約の変更について
- 指定管理者の指定について
- 施設の名称

六喰観光物産センター

指定管理者として指定する団体

阿佐海岸鉄道株式会社

指定の期間

平成26年4月1日から平成29年3月31日まで

予算関係

(補正予算)

- 平成25年度一般会計補正予算(第5号)

注釈
↑ 増額
↓ 減額

7億12万円↑

- 平成25年度国民健康保険特別会計補正予算(第4号) 1億982万円↓
- 平成25年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号) 173万円↓
- 平成25年度介護保険特別会計補正予算(第3号) 3951万円↓
- 平成25年度海部公共下水道事業特別会計補正予算(第2号) 5万円↓
- 平成25年度上水道事業会計補正予算(第2号) 450万円↑
- 平成25年度海南病院事業会計補正予算(第3号) 438万円↓
- (当初予算)
- 平成26年度一般会計予算 60億4600万円
- 平成26年度国民健康保険特別会計予算 15億7800万円
- 平成26年度国民健康保険施設勘定(六喰診療所) 1億3760万円
- 平成26年度後期高齢者医療特別会計予算 1億7923万円
- 平成26年度介護保険特別会計予算 14億3790万円
- 平成26年度浅川公共下水道事業特別会計予算 6079万円
- 平成26年度海部公共下水道事業特別会計予算 1億6628万円
- 平成26年度六喰公共下水道事業特別会計予算 1億7537万円
- 平成26年度神野農業集落排水事業特別会計予算 1056万円
- 平成26年度川西農業集落排水事業特別会計予算 2373万円

- 平成26年度日比原農業集落排水事業特別会計予算 972万円

- 平成26年度漁業集落排水事業特別会計予算 1480万円

- 平成26年度川西簡易水道事業特別会計予算 1085万円

- 平成26年度海部簡易水道事業特別会計予算 1億93万円

- 平成26年度中里簡易水道事業特別会計予算 281万円

- 平成26年度川上簡易水道事業特別会計予算 341万円

- 平成26年度鉄道経営安定基金特別会計予算 9148万円

- 平成26年度上水道事業会計予算

- ・事業収益 1億4543万円

- ・事業費用 1億3000万円

- ・資本的収入 100万円

- ・資本的支出 6379万円

(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額6279万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額250万円、過年度分損益勘定留保資金6029万円で補てんするものとする。)

- 平成26年度海南病院事業会計予算

- ・病院事業収益 6億4544万円

- ・病院事業費用 6億4544万円

- ・資本的収入 1億273万円

- ・資本的支出 1億273万円

第1回臨時会

議案の審議

平成26年第1回臨時会は、1月28日開会、町長より次の議案が提出され審議の結果、原案どおり可決され、同日閉会した。

- 平成25年度電子機器購入契約について

契約金額 934万円

契約相手方

(株)サンシステムエンジニアリング

代表取締役 楠本克仁

契約期間

議決のあった日から平成26年3月20日

(ウインドウズXPサポート終了に伴うパソコンの買換)

第2回臨時会

議案の審議

平成26年第2回臨時会は、2月14日開会、町長より次の議案が提出され審議の結果、原案どおり可決され、同日閉会した。

- 消費税率及び地方消費税の引上げに伴う関係条例の整備に関する条例

(消費税引上げに伴う使用料・手数料等の改正)

- 平成25年度一般会計補正予算(第4号)

1億9780万円↑

(宍喰地区津波避難タワー建設費)

3月補正予算後の歳入歳出予算

歳入	3月補正	補正後	構成比率
町税	0	6億6,441万3千円	7.8
地方譲与税	0	6,840万円	0.8
利子割交付金	0	290万円	0.1
配当割交付金	0	230万円	0.0
株式等譲渡所得割交付金	0	150万円	0.0
地方消費税交付金	0	7,320万円	0.9
自動車取得税交付金	0	1,000万円	0.1
地方特例交付金	0	130万円	0.0
地方交付税	3億6,692万8千円	43億3,410万8千円	51.0
交通安全対策特別交付金	0	130万円	0.0
分担金・負担金	△1,251万9千円	1億4,163万2千円	1.7
使用料・手数料	0	5,167万6千円	0.6
国庫支出金	2,803万5千円	4億6,656万5千円	5.5
県支出金	△386万9千円	5億263万6千円	5.9
財産収入	51万3千円	4,308万4千円	0.5
寄附金	76万円	1,126万円	0.2
繰入金	0	10億3,805万7千円	12.2
繰越金	1億5,804万1千円	1億6,804万1千円	2.0
諸収入	473万2千円	7,708万5千円	0.9
町債	1億5,750万円	8億3,370万円	9.8
合計	7億12万1千円	84億9,315万7千円	100.0

歳出	3月補正	補正後	構成比率
議会費	△10万1千円	7,723万2千円	0.9
総務費	△1,173万9千円	7億1,225万7千円	8.4
民生費	△8,336万円	16億181万5千円	18.9
衛生費	9,167万2千円	7億795万1千円	8.3
農林水産業費	△295万5千円	4億6,361万9千円	5.5
商工費	△14万円	1億2,121万9千円	1.4
土木費	△676万2千円	6億5,206万円	7.7
消防費	1億7,632万円	7億7,864万7千円	9.2
教育費	△463万3千円	5億5,803万5千円	6.6
災害復旧費	0	1億1,283万6千円	1.3
公債費	△650万円	11億3,270万4千円	13.3
諸支出金	5億4,831万円	15億6,274万円	18.4
予備費	0	1,204万2千円	0.1
合計	7億12万1千円	84億9,315万7千円	100.0

海部郡3町で組織する海部郡衛生処理事務組合が、海陽町で発生する「ゴミ・し尿」を、手数料や各町の負担金等で事業運営しています。家庭で発生する生ゴミ等の減量によりまして、負担金を減らすことができます。

ゴミ処理費

海陽町負担金

1億808万円

収

集されたゴミは、計量機で重さを計られた後、いったんゴミピットに貯められます。貯められたゴミは、クレーンによって、焼却炉内に送り込まれて、焼却されます。

し尿処理費

海陽町負担金

7441万円

し

尿や浄化槽汚泥を処理し、きれいな水にして放流します。



穴喰那佐クリーンセンターし尿処理施設



牟岐町にある焼却施設



穴喰津波避難タワー建設予定地

南

海トラフ巨大地震津波を想定し、住民より要望のあった津波避難タワーを建設します。

穴喰津波避難タワー 建設事業費

1億9780万円

海部消防組合消防救急デジタル無線整備事業 海陽町負担金

1億7745万円

電 波法改正により、消防救急無線は平成28年5月末までに現在使用のアナログ方式からデジタル方式へ移行しなければなりません。
事業費は全体で約5億円です。



海部消防組合海南消防署無線司令室

ポリ塩化ビフェニル(PCB) 廃棄物処理委託料 1252万円

海 陽町では合併前から各町立施設の設備に使われてきた、使用済み高圧コンデンサなどを保管してきました。
廃棄物処理特別措置法により平成27年3月までに処理しなければならなくなりました。



保管しているコンデンサなど

阿佐海岸鉄道施設 緊急耐震対策事業補助金

104万円

阿 佐海岸鉄道の国道55号をまたぐ高架橋の耐震対策事業への補助金(全体事業費600万円)



穴喰那佐

食器洗浄機買換 200万円

「デイサービスわしずみ荘」・「穴喰保育所」の業務用食器洗浄機故障により買換。



食器洗浄機

砂上の楼閣にはしてほしくない

町長 五軒家 憲次



任期満了に伴う当初予算は、いわゆる骨格予算である。経常経費、継続

事業、補助事業等で計上しなければいけない議案を提案している。また、2月3・4日と研修していただいた木造ドーム、釣り堀等については、新体制のもとで審議していただきたい。

2月中旬に実施した国交省の第二国道（阿南・安芸自動車道）の

ンケート調査の海陽町の回収率は、全国レベルより格段に高いと聞いている。ただ、事業者の回答が低いと感じるし、住民の方もととやっていた

から叱咤激励の一般質問を受け、新春には答えると言った。任期最後の定例会であるので申し上げたい。

まず、自分に対する批判や称賛は我関せず。自分の道を貫いていきたい。我が町の自分なりの目標は進行形も含め、概ね基礎は築けたと納得し、今期において幕を引きたいと決意をした。仕事納め、また年始めにも、職員にやらないかと精魂を込めて矢を放ったが、的を射ることはできなかった。ご指導あるいはご支援いただいた議員の方々には、曲折したところ、いろいろご迷惑をお

だければという気がするが、全国的にはいい結果である。

3月4日、南部県民総合会議が開催され、知事さんから「命の第二国道、阿佐海岸鉄道のDMVは一緒にやりましょう」と力強い言葉をいただいている。基礎は築いた。事業化はなる。要はスピードと予算獲得である。

かけしたことを心からお詫び申し上げたい。ただ、言っておきたいのは、表紙を変えればいいというものではない。中身がなければ話にならない。町の歴史を知り、現実を把握し、未来を見極める。歴史感、未来感がある筋の通る方が出て来られることを期待している。

私が進退であるが、昨年12月定例会で見吉議員

我が町の生き残りを賭け、命をかけた8年であった。それが砂上の楼閣にだけはなってもらいたくない。自分の戦いはまだまだ続くとおもっている。このからも力強いご指導、ご支援を賜りたい。

私が町の生き残りを賭け、命をかけた8年であった。それが砂上の楼閣にだけはなってもらいたくない。自分の戦いはまだまだ続くとおもっている。このからも力強いご指導、ご支援を賜りたい。

私の進退であるが、昨年12月定例会で見吉議員

我が町の生き残りを賭け、命をかけた8年であった。それが砂上の楼閣にだけはなってもらいたくない。自分の戦いはまだまだ続くとおもっている。このからも力強いご指導、ご支援を賜りたい。

我が町の生き残りを賭け、命をかけた8年であった。それが砂上の楼閣にだけはなってもらいたくない。自分の戦いはまだまだ続くとおもっている。このからも力強いご指導、ご支援を賜りたい。

私の進退であるが、昨年12月定例会で見吉議員

我が町の生き残りを賭け、命をかけた8年であった。それが砂上の楼閣にだけはなってもらいたくない。自分の戦いはまだまだ続くとおもっている。このからも力強いご指導、ご支援を賜りたい。

我が町の生き残りを賭け、命をかけた8年であった。それが砂上の楼閣にだけはなってもらいたくない。自分の戦いはまだまだ続くとおもっている。このからも力強いご指導、ご支援を賜りたい。



第六回海部川風流マラソン表彰式（2014.2.16）

海陽町議会では、総務・文教厚生・産業建設の3常任委員会を設置しています。
 本会議から付託された議案を3月10日、11日、12日に開催された各常任委員会で活発に審議をしました。

総務常任委員会

穴 喰避難タワー整備

委員長 池下 嘉郎

3月12日開会。

地域の元氣臨時交付金基金条例では、国から交付される地域の元氣臨時交付金を活用して、平成26年度に事業をおこなうため基金を創設するものであった。

平成25年度一般会計補正予算、歳入歳出予算総額に7億12万円を追加し、84億9315万円とする。繰越明許費、海部消防組合のデジタル無線整備に1億7745万円、穴喰避難タワー整備



穴喰津波避難タワー建設予定地巡視

に1億9780万円。

歳入では、普通交付税3億6692万円。地域元氣臨時交付金4555万円。繰越金1億5804万円。町債、

歳入では、町税6億4102万円。普通交付税が37億2546万円。町債、仮設復興住宅型コテージ整備に過疎対策事業債2050万円の計上であった。

海部消防デジタル無線整備に係る合併特例債5290万円、緊急防災・減災事業債1億2160万円計上。
 歳出では、国土地籍調査に1895万円。海部消防組合負担金のデジタル無線整備に1億7745万円。財政調整基金積立に5億円。地域元氣臨時交付金基金積立に4555万円であった。

平成26年度予算、総額60億4600万円で、前年度より2700万円増、率で0.4%増である。委員会所管の主なものでは、債務負担では電算基幹系システムの利用料に、平成27年から32年まで6年間、年あたり5454万円の3億2724万円。

海岸鉄道への補助金、車両検査がないため、前年度より2600万円減の7500万円の計上である。上程されている議案に

文教厚生常任委員会

国 国民健康保険27年度は保険料金の改定

委員長 長岡秀一郎

3月10日開会。

当委員会に関係する11議案について審議を行う。付属機関設置条例の一部を改正する条例は、海



立入禁止の大里古墳

ついては、全て了承した。付託された「新たな知見で伊方原発の徹底検証等を求める陳情書」については、審議の結果、継続審議とした。

陽町文化財保存活用検討委員会を設置し、文化財の保存と活用について検討する委員会である。構成は大学教授、地元有識者5人程度で組織し、26年度は大里古墳を予定している。

衛生処理組合の規約の変更については、組合規約第3条及び第11条第5項中の「障害程度区分審査会」を「障害支援区分審査会」に改める。
 平成25年度海陽町一般会計補正予算繰越明許費2件。福祉関係では、病院費1億2000万円。

教育関係、報償費スポーツ少年団指導者1人分4万円。

平成25年度国民健康保険特別会計補正予算、平成25年度後期高齢者医療特別会計補正予算は、実績、保険料確定に伴う減額補正。

平成25年度介護保険特別会計補正予算、一般管理費委託料160万円は、介護報酬改定及び消費税増税に伴うシステム改修費の増額。

平成25年度海南病院事業会計補正予算は、仮決算見込による医療収益予定額を1億1058万円減額し、減収分を一般会計より1億2453万円増額する。また会計制度の移行に伴う特別損失額873万円を計上する。資本的収入及び支出では、デジタル簡易無線通信機器購入費15万円である。

平成26年度一般会計予算は骨格予算であり、経常経費の計上が主である。福祉関係で

は、臨時福祉給付金5161万円。わしずみ荘食器洗浄器購入費等106万円。野江老人憩の家、穴喰老人憩の家改修費等286万円。穴喰保育所食器洗浄器購入費100万円。海南病院事業会計繰出金2億4000万円。住民関係では、年金給付に関する法律の制定に伴うシステム改修費107万円。教育関係では、穴喰小学校遊具修理、海部小学校グラウンド防球ネット修繕費460万円。穴喰小学校給食室エアコン購入費283万円。海陽中学校駐輪場塗装修繕費282万円。公用ワゴン車購入費260万円。平成26年度国民健康保険特別会計予算は前年度並であるが、財政調整基金を金額繰入した結果、基金は枯渇し、27年度は保険料金の改定を検討しなければならない時期となる。

医療特別会計予算は、4月より料金改定で均等割額5万1273円、所得割10・02%とし、全体で約6%の増収となる見込である。介護保険特別会計予算は前年並みの計上、27年度料金改定に向け事業計画を策定するとの説明を受けた。平成26年度海南病院事業会計予算、収益的収入及び支出の予定額を

6億4544万円を計上、不足分は一般会計より1億3726万円の繰入。会計制度の変更に伴う特別損失1738万、資本的収入として他会計より1億273万を繰入、医療器具購入費300万円、企業債償還財源として9973万円を計上しているとの説明を受けた。

以上、11議案は原案通り承認し委員会を閉じた。

産業建設常任委員会

仮設住宅2棟、復興住宅1棟

委員長 高島 武夫

蛇王運動公園周辺施設整備開発基金条例の一部を改正する条例は、題名を「整備開発」を「振興」と改め、ハード・ソフト双方に対応し、将来においても基金積立が可能となるよう改正するもので

ある。

一般会計補正予算の主なものでは、公園費委託料200万円の減は、基金として平成26年へ繰り出し、まぜのおか周辺施設を活用した、にぎわい作りの事業に充てるものである。

計委託料1000万円の減は、神野橋詳細計業務の実績減である。砂防費1383万円は、県営急傾斜地崩壊対策事業4箇所、県単独砂防工事3箇所、事業合計2億170万円の負担金である。

平成26年度一般会計予算の産業観光課の主なものでは、有害鳥獣捕獲事業報奨金1930万円は、イノシシ180頭・シカ700頭・サル100頭分などである。森林整備加速化・林業飛躍事業3894万円は、展示体験用とし、仮設住宅2棟、復興住宅1棟を計画。地域経済振興支援費補助金250万円は、プレミアム商品券の町負担金である。

建設課の主なものは、町道新設改良費工事請負費6000万円は、竹ヶ島橋上部橋面工・浅川橋付帯工事費である。空き家再生等推進事業補助金900万円は、老朽住宅の除去で15戸分である。



ふれあい元気農場・親子料理体験 (2014.3.29) 文化村

今回は海部下灘観光協会を紹介します。

海部下灘観光協会は海陽町から指定管理者として、施設の管理運営を委任されています。

総合スポーツ施設（野球場・テニスコート・温水プール・ピクニック公園等）として、まぜのおかオートキャンプ場を中心に親しまれており、今年2月には「第6回海部川風流マラソン」が開催され、発着点として県内はもとより全国からのスポーツファンを受け入れております。

また3月には四国アイランドリーグ昨年の覇者「徳島インディゴソックス」が3年連続春期キャンプを行っており、地元少年野球チーム等への野球教室も実施されています。

エリア内には県南の防災の拠点として、防災体験学習の場でもあります「徳島県立南部防災館」もあります。

平成25年度の主な事業は

1, まぜのおかオートキャンプ場・

ピクニック公園管理事業

利用人員	15,941人
収入額	3,605万円
コテージ	225件
スポーツ合宿	21団体 850人
インディゴソックス合宿	
南阿波よくばり体験（修学旅行）	
	12団体 1,000人
各種イベント（体験、夏音祭、婚活など）	
	1,500人



2, 蛇王運動公園管理事業

野球場

利用件数	96件	3,775人
収入額	25万円	

テニスコート

利用件数	1,091件	2,958人
収入額	62万円	



3, B & G 海南海洋センター（温水プール）管理事業

利用人員	21,905人
収入額	597万円



4, 町立博物館管理事業

博物館の事務

5, 四国の道管理事業

四国の道維持管理

みんなの広場 体づくりのためのボクシング教室

活動内容を教えてください。

毎週木曜日、宍喰生活改善センターにて18:30～20:30で、各自好きな時間にトレーニングしています。

4月3日に開講したばかりで、宍喰在住元プロボクサーの落合隆さん指導でシャドーボクシングの基本から始まり、サンドバック、縄跳び、筋トレなどを行いながら減量や体力づくりに励んでいます。

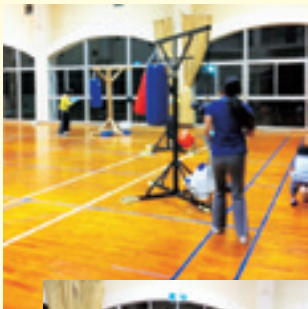
海陽愛あいクラブ会員は入会后1回300円(年会費別)、クラブ会員外は1回600円で参加できます。



参加メンバーです

海陽町のいいところは？

環境や食べ物が良いのはもちろんですが、1番良いところは「人」です。昨年故郷に戻ってきた落合講師がボクシング教室を開きたいということで、幼馴染や地域の方たちが一緒になって準備を行ってきました。これも地域の子どもたちや住民のために運動できる場を作ろうという熱い思いがあったからです。



サンドバッグにパンチ



シャドーボクシングに挑戦

海陽町に対する要望はありますか？

住民の皆さんの健康、子どもたちの体力向上のための拠点となる設備の整った運動施設があればと思います。

議会だよりを読んでいますか？

拝見しています。議会だよりをとおして町の予算がどう使われているか、議員さんがどういう活動を行っているかを知ることができます。

わかりやすく、見やすく工夫していただいているのが読み取れます。今後も地域の発信源として期待しています。

編集後記

広報第32号が皆様のお手元に届く頃には新緑の季節となり、町長・議会議員の選挙も終わり、新体制での海陽町が始動していることでしょうか。

この4年間「よりわかりやすく」「より身近な」議会広報を努力を続けて参りましたが、まだまだ道半ばです。これからも工夫を重ね、住民の皆様のご意見や質問をより多く頂戴しながら、それを紙面づくりに生かすことができたなら、「共につくる町づくり」へと一歩前進できるのではないかと考えております。

ご協力のほど、ごつかよろしくお願ひ申し上げます。(戸田)

議会広報編集特別委員会 議会事務局
TEL 73-4164 (直通)

